



# わたしたちの まちづくり

～2023年度玉野市協働のまちづくり事業

補助金活用事例集～



# 2023年度玉野市協働のまちづくり補助金活用事例集

## 目 次

### ●活用事例（順不同）

事 業 名	団 体 名	ページ
子育て・女性支援事業	子育て支援サークルwatoto♪	… 1
秋のファミリーコンサート	玉野ウインドオーケストラ	… 1
天王池竹林整備事業	玉野天王池竹林の会	… 2
祭りの伝承・子供のイベント活動事業	ちーむ：ゆうさい	… 2
「ひびきなだ歴史・文化散策マップ」の作成と文化研究活動	ひびきなだ文化研究会	… 3
モルックの普及・体験機会創出事業	玉野モルッククラブ	… 3
子ども農園	広岡里山を守る会	… 4
● 2023年度の事業の流れ		… 4
● 2023年度活動報告会・2024年度交流会		… 5

\*以下、NPO法人玉野SDGsみらいづくりセンターを「みらい」と記す。

**事業名 子育て・女性支援事業**

**団体名 子育て支援サークルwatoto♪**

**活動実績 活動回数8回/参加された方39組/スタッフ人数7名**

**総事業費 133,822円 補助金 119,844円**

### 事業の内容

子育て世代をはじめ、全世代の女性のためにできるサポートのニーズ調査として、1年間無料でワークショップやイベントを行いました。子育て世代には、ベビーマッサージや親子ヨガ、妊婦さん向けには、パートナーと行うストレッチなどを行いました。全世代の女性向けに「膣ケア」ワークショップ等と座談会を定期的に行いました。イベントの告知や活動内容、参加した方の声などを団体のSNSで発信する他、ポスター掲示も行い、当団体の活動をまず知っていただけるよう取り組みました。

### 「みらい」の感想

ワークショップは、それぞれの対象者に合った内容で、子どもも大人も皆さん笑顔でリフレッシュされました。膣ケアワークショップは開催時間を夜にするなど、仕事終わりの女性も参加しやすい配慮がされました。今後もより多くの子育て世代、全ての女性に、この支援が広がり、心身の健康に繋がることを期待しています。



パパのマタニティさんケア講習



ベビーマッサージ&親子ヨガ



**事業名 秋のファミリーコンサート**

**団体名 玉野ウインドオーケストラ**

**活動実績 活動回数1回/参加された方の延べ人数**

**400名/スタッフ人数60名**

**総事業費 296,217円 補助金 244,707円**

### 事業の内容

玉野市民が気軽に吹奏楽の音楽を楽しんでいただくためのコンサートを実施しました。お子様には手作りの楽器づくりコーナーを設けて音楽を身近に感じてもらったり、マットの上で足を延ばしたり、ベビーカーや車椅子のままでも音楽を楽しんでいただけるように会場設営を工夫しました。補助金は会場費や楽器作りの材料費、広報などに活用しました。

### 「みらい」の感想

秋のファミリーコンサートは、多くの方が楽しみにされている恒例のコンサートです。今回の新しい取り組みとしては、玉野・灘崎子ども劇場の方にお手伝いをいただいたことです。他団体とつながってより魅力的な演奏会になったように思います。



手作り楽器制作中



ファミリーコンサート当日の様子

**事業名 天王池竹林整備事業**

**団体名 玉野天王池竹林の会**

**活動実績 活動回数40回/参加された方の延べ人数360人/**

**スタッフ人数10名**

**総事業費 403,348円 補助金 300,000円**

## 事業の内容

補助金を活用し、竹林整備に必要なチェンソーなどの備品購入を行い、竹林の整備作業を週1回仲間と一緒にっています。特に粉碎機を使って作った竹チップは、土地改良材やガーデニングなどで利用できることもあり「道の駅みやま」などで販売し、好評をいただいている。現在は、竹林の維持・環境整備を行いながら、その様子をSNSやYouTubeで発信し、誰もが行ってみたくなるような日本一美しい竹林を目指しています。

また、コスプレイヤーの方々による撮影会を計画しており、その写真展示会を企画したいと考えています。

## 「みらい」の感想

「毎週土曜日の作業を心待ちにしています。」と言われる方がいるように竹林の整備をしながら、やりがいのある交流の場を創出している活動だと思います。「継続して美しい竹林を管理するために、若い仲間に加わっていただきたい。」と活動の様子を紹介したり、イベントをしながら仲間集めも頑張っていらっしゃいます。



インスタにアップされた竹林の写真



粉碎機を使った作業の様子



作業後はみんなでお茶タイム  
会話がはずみます



夏祭り、恒例のそうめん流し



秋祭り、大使と神輿の巡行



12月クリスマス会はプレゼントが  
たくさんあります。

**事業名 祭りの伝承・子供のイベント活動事業**

**団体名 ちーむ：ゆうさい**

**活動実績 活動回数10回/参加された方の延べ人数250名/**

**スタッフ人数48名**

**総事業費 400,120円 補助金 300,000円**

## 事業の内容

補助金で、地域の活性化を目的に、かき氷機や餅つきの道具などを購入し、夏祭りをはじめとした地域行事で活用をしました。秋祭りには玉野ほほえみマリン大使と神輿を巡行し、地域の方々に大変喜んでいただきました。また、児童発達支援施設でのイベント、荘内南幼稚園でクリスマス会のお手伝い、玉野市観光協会からの依頼を受け外国船のwelcomeセレモニーなど行いました。

## 「みらい」の感想

ちーむ：ゆうさいが企画するどのイベントにも多くの子どもが集まり賑やかな楽しい企画となりました。また、子どもを連れてくる大人も自然に地域行事に参加することになり、大人同士も顔見知りになる交流の場となっていました。



**事業名** 「ひびきなだ歴史・文化散策マップ」の作成と文化研究活動

**団体名** ひびきなだ文化研究会

**活動実績** 活動回数12回/参加された方の延べ人数260名(うち役員・会員208名)

**総事業費** 425,838円 **補助金** 300,000円

### 事業の内容

当会発行の冊子『ひびきなだ』を基に、地区全体と渋川・日比・向日比の各地区の散策コースを図示した「歴史・文化・自然を楽しむ ひびきなだ わがまち歩こう！HIBIマップ」を制作しました。マップはA2サイズ三つ折り8面にして、散策にも便利な形で16,000部作成、市内各所に配付しました。また、当地区的歴史・文化を学ぶ「ひびきなだ文化講演会」を開催しました。

### 「みらい」の感想

今回作られた「HIBIマップ」は、情報が豊富でコンパクトに持ち運べる地図になっています。各所に配られたあとの反響も大きかったようです。地図を手に日比の道を散策される方が増えるだろうなと思います。地図は、今を映す鏡です。未来への素敵なお贈り物を作られたと感じます。



マップ制作の参考に、たけはら  
町並み保存地区観察



ひびきなだ文化講演会で  
講演する内池英樹氏



ドローン空撮風景  
(日比港&渋川海岸で撮影)

**事業名** モルックの普及・体験機会創出事業

**団体名** 玉野モルッククラブ

**活動実績** 練習会12回・大会3回・練習会延215人・大会301人（どちらも地域外含む）その他  
イベント参加者数700名/スタッフ人数50名

**総事業費** 416,514円 **補助金** 270,000円

### 事業の内容

世代間の交流を深めるため、老若男女問わず楽しめるスポーツ「モルック」の普及・体験機会創出事業を行いました。大会やイベントなどの活動により、延べ1,000人以上の方に知っていただき、練習会では小学生から高齢者まで参加するようになりました。練習会への参加者も増えており、若年層と高齢者層の懸け橋としての可能性を感じています。

### 「みらい」の感想

老若男女問わず、初心者でも参加出来る新しいタイプのスポーツです。定期的な練習だけでなく、商業施設やイベント会場などでも体験会を開催し、認知度も上がり裾野も広がったように思います。より幅広い活動を期待したいです。



スポーツフェスティバルでの  
モルックブース



月に一度開催する定期練習会



第1回モルック玉野大会

事業名 子ども農園

団体名 広岡里山を守る会

活動実績 活動回数11回/参加された方の延べ人数41人/スタッフ人数6名

総事業費 22,151円 補助金 19,334円

### 事業の内容

以前は田園広がる荘内の広岡地区でしたが、離農者が増え、耕作放棄地や荒れた山林が多くなってきました。反面、宅地開発が進み新規入居者（20～30代）や、子どもも増えてきています。そこで、地元民との親睦を深めたり、地域活動へ積極的に参加してもらえるように耕作放棄地を利用して、体験型の子ども農園を作り、作物の植付や収穫を親子で楽しみました。また、ハロウィン用カボチャを地域の方から提供いただくことで交流が深まり、新規入居者を中心になって活動してくれる方も現れたため、次年度からは広岡子供育成会と協働事業を計画をしています。

### 「みらい」の感想

地域資源を使って、地域の方々と新規入居者とをつなげた取り組みです。親子で色々な体験を通して、地域愛を育む取り組みに広がりを感じます。また、新たな地域の後継者もゆっくりと育ってくれるのではないかと可能性を感じます。これから事業の発展と継続を期待しています。



親子で農園作業体験

### 2023年度の玉野市協働のまちづくり事業の流れ

2022年度 ↓	1月～2月上旬	① 補助金申し込み【団体→市】
2023年度 ↓	2月～3月	② 申請前相談会【みらい→団体】 ③ 補助金交付申請【団体→市】
4月 ↓	4月	④ 補助金交付決定【市→団体】
4月～翌年3月 ↓		⑤ 事業実施【団体】 ⑥ 隨時相談（必要時）【団体→みらい】 ⑦ 事業完了【団体】 ⑧ 補助金実績報告【団体→市】 ⑨ アンケート【みらい→市】
2024年度 ↓		⑩ 補助金交付【市→団体】 ⑪ 活動報告会・交流会【団体・みらい・市】

# 2024年7月に活動報告会・交流会を開催しました！！

2024年7月6日（土）13：30～16：00 生涯学習センターミネルバにて、2023年度玉野市協働のまちづくり事業活動報告会、並びに2024年度みらい交流会を開催しました。柴田義朗市長をはじめ、関係者含め43名の方に参加していただき、第1部では2023年度の活動報告発表、第2部では6グループに分かれて活動の様子や、イベントの紹介等を行い、楽しい交流の場となりました。「交流の時間を長くしてほしい。」「他団体の活動の様子はとても参考になった。」との意見もあり、有意義な取り組みになったと思います。



## ～玉野市協働のまちづくり事業補助金を活用して やってみたいこと実現してみませんか！！～

玉野市協働のまちづくり事業補助金は、地域の課題や自治会の活動のために、またこんな夢を実現したいと活動をしている団体を応援する事業です。まずは、「やってみたい」「こんなこと考えている」というやる気がある方は、玉野市総務部協働推進課又はNPO法人玉野SDGsみらいづくりセンターまでご相談ください。

### NPO法人玉野SDGsみらいづくりセンターについて

2023年度玉野市協働のまちづくり事業補助金のフォローアップ事業を行った団体です。補助金を受けた各団体の活動が、より良い活動になるように「申請前相談」「中間支援」を行い、活動期間中随時伴走支援を行っています。この補助金の事業終了後も地域の活動の紹介、交流会の案内を行っています。

## 玉野市協働のまちづくり事業 補助金活用事例集

発行日：令和6年10月

制作：NPO法人玉野SDGs みらいづくりセンター

〒706-0142 玉野市迫間2252-3

TEL 090-1356-3655(東)

E-mail rie\_higashi@mx9.kct.ne.jp

発行：玉野市総務部協働推進課

〒706-8510 玉野市宇野1-27-1

TEL 0863-32-5567

FAX 0863-32-5559

